

迫力「志多ら」の和太鼓



和太鼓の練習に取り組む中日青葉学園の子どもたち＝東栄町東園目の「志多ら」稽古場で

東栄 青葉学園の子ら交流

中日新聞社会事業団 どもたちが三日、東栄が運営する児童福祉 町を訪れ、和太鼓集団施設「中日青葉学園」 「志多ら」のメンバー(日進市岩崎町)の子 と太鼓を通して交流し

二年生までの二十三人は、東栄町東園目の稽古場で志多らの演奏を

園でブルーベリー狩り

た。 学園職員の高寄孝一さん(四四)と、志多らの総合統括プロデューサー大脇聡さん(四四)は日本福祉大付属高校の同級生。共に和太鼓部で活躍した。大脇さんは、学園にも和太鼓部があり、多くの子どもが参加していることを高寄さんから聞き、「プロの技を見てもらおう」と招待した。これからの部活に生かします」と話した。

聞いた後、ばちを握り、メンバーの指導でたたき方を練習。勇壮なりズムを周囲の山々に響かせた。

学園の和太鼓部「鼓舞」で活動している中学三年石橋心愛さん(一五)は「迫力がすごい。圧倒されました」。高松二年松原彩香さん(一六)は「演奏中のにこやかな表情に感動しました。これからの部活に生かします」と話した。

化センターで開く全国ツアー「息吹」の招待券を贈った。瀬戸公演はまだ座席に余裕があり、入場料は一般四千元、高校生三千元、中学生以下二千五百円。 志多ら事務局 〇五三六(76) 1708 (鈴木泰彦)